

# 部品一覧表

組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめ下さい。

梱包	部品名称	数量
1 梱包	ヘッドボード	1
	フットボード	1
	センターステー	※1
	小ネジ (M8×35mm)	4
	小ネジ (M8×20mm)	4

梱包	部品名称	数量
1 梱包	引出しボックス	1
	サイドレール	1
1 梱包	トコイタ	2
※2	マットレス	※2
計	梱包数	※2

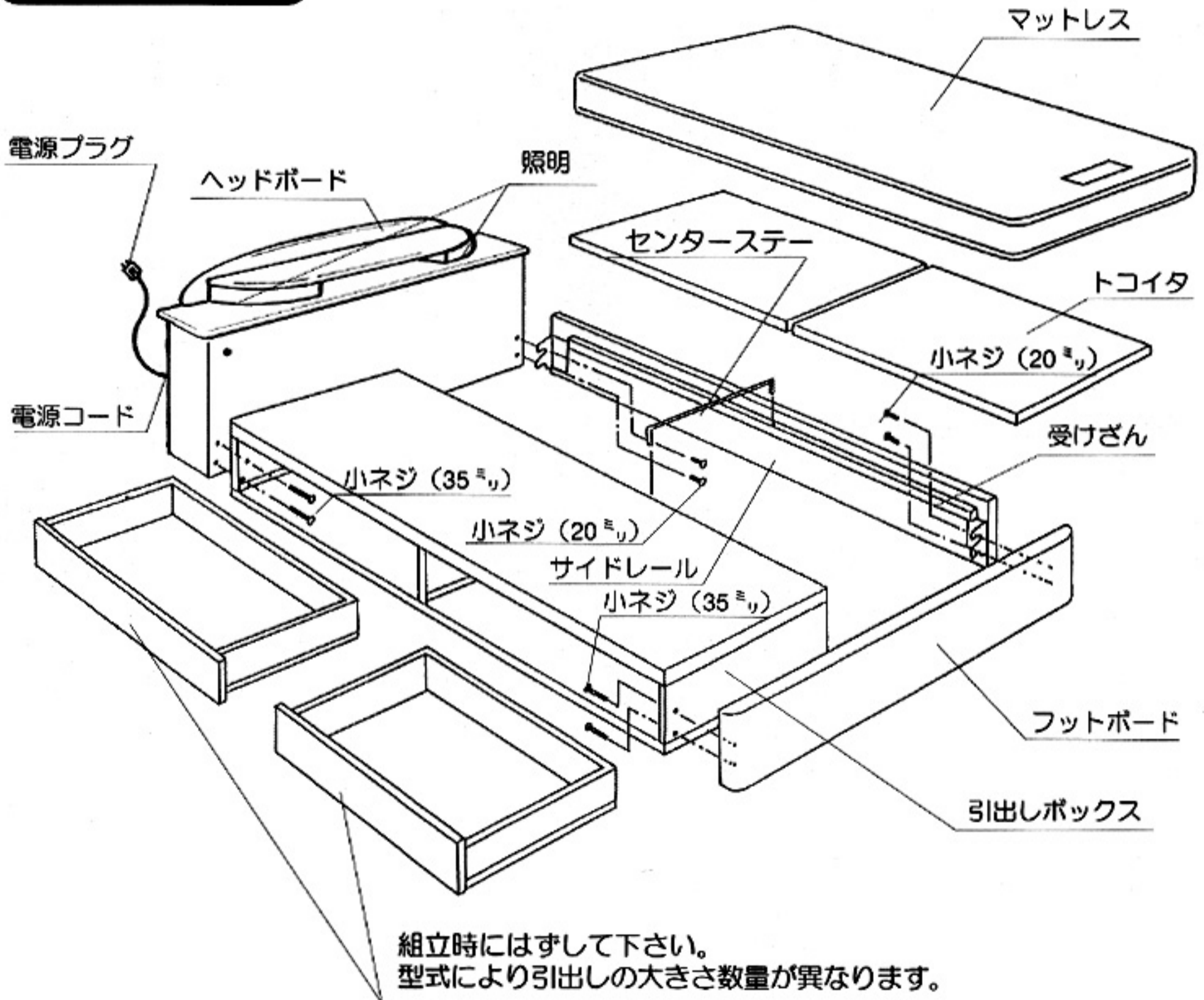
No.133118-1

※1 センターステー ..... セミダブルサイズ以下は無し、ダブルサイズ以上は、数量 1

※2 マットレス ..... ワイドダブルサイズ以下  
 ..... キーンサイズ  
 ..... キングサイズ

1 梱包	数量 1	梱包数 4			
1 梱包	数量 2	又は	1 梱包	数量 1	梱包数 4
2 梱包	数量 2	梱包数 5			
2 梱包	数量 2	梱包数 5			

## 各部のなまえ



型式によりベッドフレームのデザイン形状は異なる場合があります。

## 組立を行う前に

### ベッドを置く位置を決めます

- ・頭側と引出しの向きを確認して下さい。
- ・部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認して下さい。
- ・ヘッドボードは、頭側に置いて下さい。
- ・引出し側に引出しボックス、その反対側にサイドレールを置いて下さい。

### ⚠注意

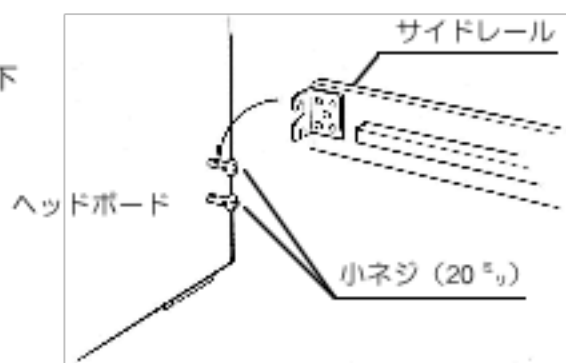
2名以上で組立作業を行って下さい。  
ケガをしたりベッドを破損する原因になります。

※ 組立には、プラスドライバーをご用意下さい。

## 組立順序

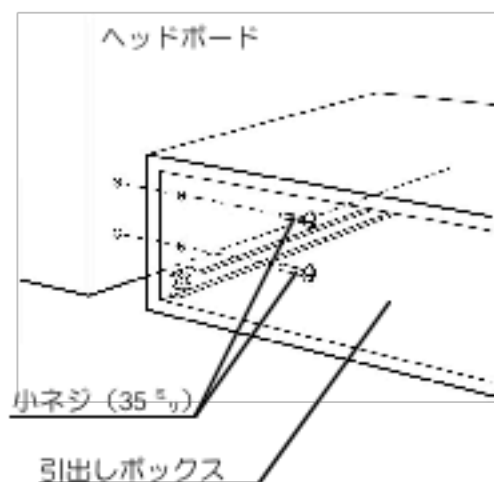
### 1 ヘッドボードとサイドレールを仮組みします

- ・ヘッドボード下部のネジ穴2個に小ネジ(20<sup>mm</sup>)を仮止めして下さい。
- ・仮止めした小ネジにサイドレールの金具を引掛けて下さい。



### 2 ヘッドボードと引出しボックスを仮組みします

- ・引出しボックスから引出しをぬいて下さい。
- ・ヘッドボード下部のネジ穴2個に引出しボックスを小ネジ(35<sup>mm</sup>)にて仮止めして下さい。



### 3 フットボードを、サイドレールと引出しボックスに仮組みします

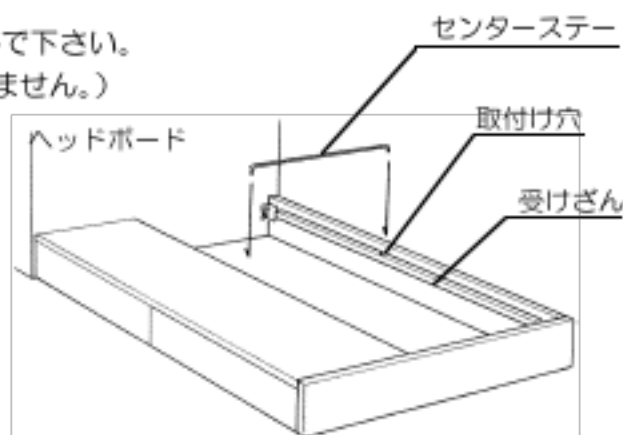
- ・ヘッドボードと同様にして仮組みして下さい。  
..... 1と2を参照して下さい。

#### 4 小ネジ（計 8 個）を確実に締付けて下さい

- ・ サイドレールが確実にヘッドボード、フットボード共、小ネジに確実に引掛っていることを確認してから締付けて下さい。

#### 5 センターステーを取付けます

- ・ 受けざん中央部の取付け穴にセンターステーを差し込んで下さい。  
（シングルサイズとセミダブルサイズには必要ありません。）



#### 6 トコイタをサイドレールと引出しボックスの受けざんに載せます

- ・ トコイタは、中央に寄せる様に載せて下さい。

#### 7 マットレスを載せて下さい

#### 8 電源プラグを家庭用コンセントに差し込んで下さい

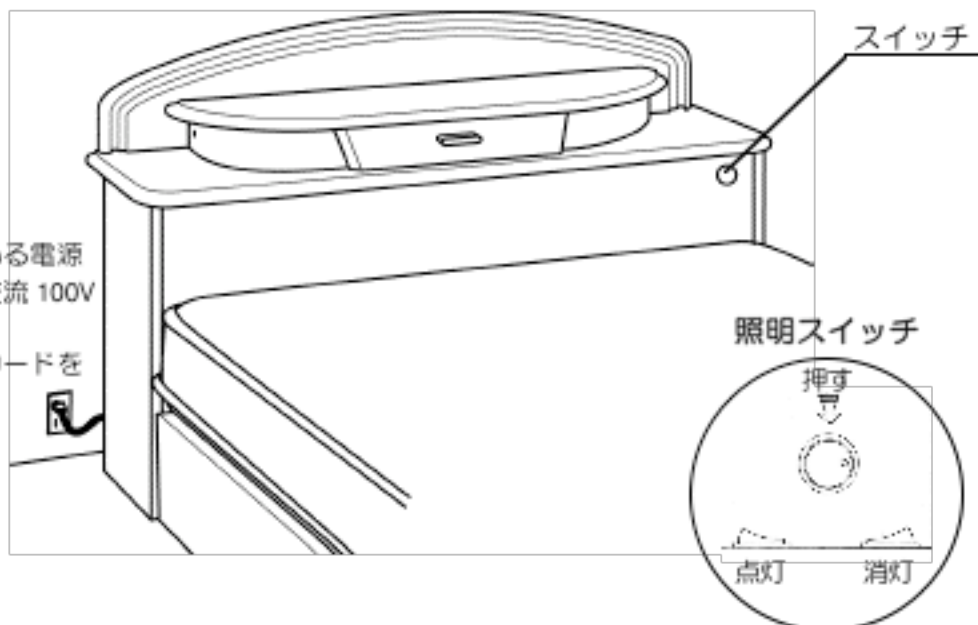
- ・ 以上でベッドの組立は終了です。

# 照明器具について

## 使用方法

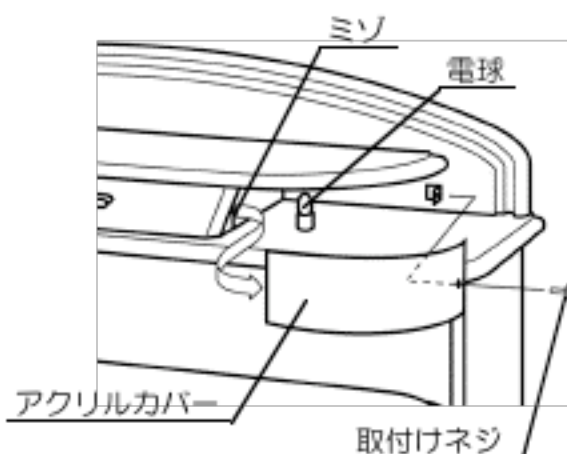
ヘッドボード裏面から出ている電源プラグを、家庭用コンセント交流 100V に差し込んで下さい。

電源コードが短い場合は延長コードをつないで下さい。



## 電球の交換方法

- ①電源コードを必ず抜いて下さい。
- ②ヘッドボード両サイドにある取付けネジをはずします。
- ③アクリルカバーを横にずらしてはずします。
- ④電球を回してはずし、必ず同一仕様のものと交換して下さい。(100V 10W)
- ⑤アクリルカバーを取付ける時は、ミソにあわせてから取付けネジを締め込んで下さい。



## 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜いて下さい。  
感電・ショート・火災の原因になります。



この照明は、読書用の照明ではありません。本などは読まないで下さい。  
視力低下の原因になります。



電源プラグや電源コードには濡れた手で触らないで下さい。  
感電する恐れがあります。



電球の交換は、必ず電源プラグを抜き電球が冷めてから行って下さい。必ず、規定容量の物と交換して下さい。  
感電や火傷をすることがあります。又、容量の大きい物を使うと火災の恐れがあります。



電源プラグにピンやゴミを付着させないで下さい。ゴミ等が付着している場合は、電源プラグを抜き乾拭きして下さい。  
感電・ショート・火災の原因になります。



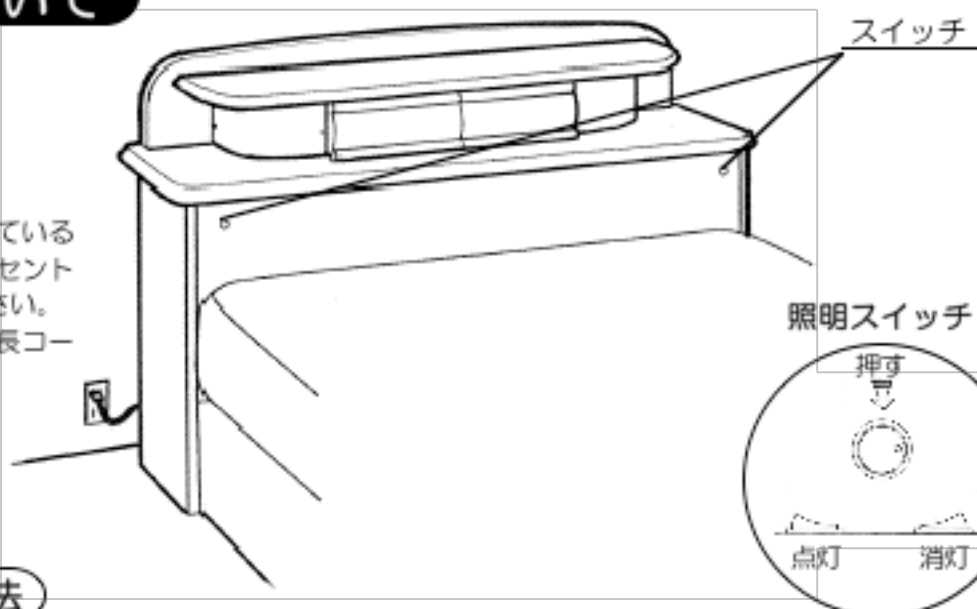
ベッドを動かす場合や、長時間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。  
絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。



# 照明器具について

## 使用方法

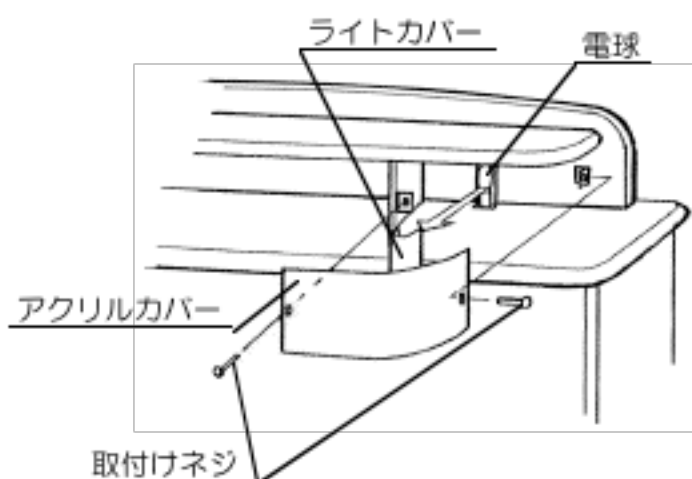
ヘッドボード裏面から出ている電源プラグを、家庭用コンセント交流 100V に差し込んで下さい。電源コードが短い場合は延長コードをつないで下さい。



## 電球の交換方法

- ①電源コードを必ず抜いて下さい。
- ②引出しを抜いて下さい。
- ③ヘッドボード正面と両サイドにある取付けネジをはずします。
- ④アクリルカバーをはずします。
- ⑤電球を回してはずし、必ず同一仕様のもものと交換して下さい。(100V 10W)
- ⑥アクリルカバーを取付ける時は、逆の作業を行って下さい。

ライトカバー外し方



## 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜いて下さい。

感電・ショート・火災の原因になります。



この照明は、読書用の照明ではありません。本などは読まないで下さい。

視力低下の原因になります。



電源プラグや電源コードには、濡れた手で触らないで下さい。

感電する恐れがあります。



電球の交換は、必ず電源プラグを抜き電球が冷めてから行って下さい。必ず、規定容量の物と交換して下さい。

感電や火傷をすることがあります。又、容量の大きい物を使うと火災の恐れがあります。



電源プラグにピンやゴミを付着させないで下さい。ゴミ等が付着している場合は、電源プラグを抜き乾拭きして下さい。

感電・ショート・火災の原因になります。



ベッドを動かす場合や、長時間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。

